

三重県志摩市でのメガソーラー発電所の建設について

ソフトバンクグループで自然エネルギー事業などを行う SB エナジー株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：三輪 茂基、以下「SB エナジー（エスピー エナジー）」）は、三重県志摩市において大規模太陽光発電所（メガソーラー）「ソフトバンク三重志摩阿児ソーラーパーク」の建設を決定しました。

今回、SB エナジーは約 2 万 8,000 m²（約 2.8 ha）の私有地において、出力規模が約 2,000kW（約 2.0MW）、年間予想発電量が一般家庭約 693 世帯分の年間電力消費量に相当する約 249 万 7,000kWh／年の発電を行うメガソーラー発電所を建設し、2019 年 3 月中の運転開始を目指します。

SB エナジーは、今後も自然エネルギーの普及・拡大を目指し、メガソーラーをはじめとする自然エネルギー発電所の建設と運営を推進します。

■ 「ソフトバンク三重志摩阿児ソーラーパーク」の概要

所在地	三重県志摩市阿児町立神字新阿鎌 3459 他
敷地面積	約 2 万 8,000 m ² （約 2.8ha）
出力規模（太陽電池容量）	約 2,000kW（約 2.0MW）
年間予想発電量（初年度）	約 249 万 7,000kWh／年 一般家庭約 693 世帯分の年間電力消費量に相当 ※1 世帯当たり 3,600kWh／年で算出
運転開始	2019 年 3 月中（予定）

- SoftBank およびソフトバンクの名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンクグループ株式会社の登録商標または商標です。